

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

| | | | | |
|--------------|---|------------------|----|-----------------------|
| ① 対象者 | Stage IV 胃癌と診断され、抗がん剤治療後、2010年4月1日～2017年9月30日の間に、当院において、胃癌に対する手術を受けられた方 | | | |
| ② 研究課題名 | 診断時切除不能 Stage IV 胃癌に対する conversion therapy の治療成績に関する多機関共同観察研究 | | | |
| ② 実施予定期間 | 当院倫理審査委員会承認日 ～ 2027 年 12 月 | | | |
| ④ 実施機関 | 静岡県立静岡がんセンター 他、多施設（研究代表機関：岐阜大学） | | | |
| ⑤ 研究代表者 | 氏名 | 奥村直樹 | 所属 | 岐阜大学 |
| ⑥ 当院の研究代表者 | 氏名 | 寺島雅典 | 所属 | 静岡県立静岡がんセンター |
| ⑦ 使用する検体・データ | 診断時治療開始前、Conversion surgery 前後の化学療法、手術、Conversion surgery 後の転帰に関する情報 | | | |
| ⑧ 他機関への提供 | 有（日本、岐阜大学、上記データ） | | | |
| ⑨ 提供先の責任者 | 氏名 | 奥村直樹 | 所属 | 岐阜大学 |
| ⑩ 目的 | Stage IV 胃癌は化学療法が標準治療ですが、化学療法が奏効し、腫瘍を完全切除できる可能性のある患者さんに対して手術を行う conversion therapy が長期生存に寄与する可能性が指摘されています。本研究は conversion therapy を受けられた患者さんの診療情報を解析し、生存期間や生存に寄与する因子を解析することを目的としています。 | | | |
| ⑪ 方法 | 診療録から必要な情報を収集し、仮名加工情報に加工したのちに他の医療機関のデータと統合して、解析を行います。 | | | |
| ⑫ 倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2023 年 10 月 16 日 | | |
| ⑬ 公表 | 研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。 | | | |
| ⑭ プライバシー | 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。 | | | |
| ⑮ 知的財産権 | 知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。 | | | |
| ⑯ 利益相反 | 本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。 | | | |
| ⑰ 資料の参照 | 本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。 | | | |
| ⑱ お問い合わせ | 連絡先 | 臨床研究事務局 | 電話 | 055-989-5222（内線 3379） |
| | 事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 | | | |

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長